



コミュニティ・スクールが（CS）が始まりました

4月28日に第1回、9月30日に第2回学校運営協議会を開催し、蒲小では本年度から、コミュニティ・スクールが始まりました。

コミュニティ・スクールとは、学校と保護者、地域の皆さんが力を合わせて学校運営に参加し、「地域と一緒に、地域総がかりで協力して子供を育てていきましょう」という仕組みです。

コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を生かし、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていくことができます。

そのために開かれるのが「学校運営協議会」です。学校運営協議会の主な機能は次の3つです。

- 校長の作成する学校運営基本方針を承認する。
- 学校運営について教育委員会や学校に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べるができる。

コミュニティ・スクールについて、詳しくは4月に配付しましたパンフレットを御覧ください。

学校運営委員会委員の御紹介（7名）

- 稲垣 邦圓（会長）・・・元蒲小学校長（地域在住）
長谷川由美子（副会長）・・・主任児童委員
原 利夫・・・令和3・4年度蒲地区連合自治会長
名倉 善郎・・・民生委員地区会長
宮下まゆみ・・・主任児童委員
佐野 真希・・・令和3年度PTA会長
早川奈穂子・・・令和4年度PTA会長



本年度の学校運営委員会は、7名の委員の方々と学校職員5名でスタートいたしました。

学校運営委員会では、保護者や地域の方々、教職員等の協議委員が熟議をし、学校の目標やビジョンを共有して学校運営に必要な支援へつなげていきます。学校と地域が一体となつて子供を育むことにより、子供や学校の抱える課題の解決や未来を担う子供たちの豊かな成長につなげていきます。

保護者、地域の皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

第1回運営協議会の様子



4月に行われた学校運営協議会では、学校運営の基本方針の承認や夢育やらまいか事業について熟議いたしました。

まずは、蒲小学校とコミュニティ・スクールの活動を地域の皆様に知って頂き、地域の皆様との繋がりを強めていくという方向性を確認いたしました。

第2回運営協議会の様子



9月に行われた学校運営協議会は、蒲小学校の授業参観を見て頂き、子供たちの良いところや成長しているところ、更に伸ばしたいところ、身に付けたい力について熟議いたしました。



- ◎ 子供たちの良いところ、成長しているところ
 - ・ 子供たちが落ち着いて授業を受けていて、とても集中していた。
 - ・ 的確な回答をハキハキと答えていて、授業もとても分かりやすかった。
 - ・ 高学年の挨拶の声が以前よりも大きくなった。
- ◎ 伸ばしたいところ、身に付けたい力
 - ・ 登下校時の挨拶の声が小さく、児童の方から大きな声で挨拶できるようになって欲しい。
 - ・ お互いがわかり合える力（コミュニケーション能力）を身に付けて欲しい。喧嘩をしても仲直りをして心を通わせることが大切だと思う。
 - ・ 地域社会や子供会などコロナ禍で自粛せざるを得ない状況なので、子供たちには地域の方々積極的に声を掛けて欲しい。

委員の皆様、貴重な御意見ありがとうございました。保護者の皆様、地域の方々からも子供たちの安全を守るためにも、挨拶の声掛けをよろしく願います。